

- 問1 13世紀後半の歴史年表において、「文永の役がおこる」と記される時期に、モンゴル帝国の第5代皇帝として国号を「元」と定め、日本への大規模な遠征を主導した人物は誰か、名称を答えなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. オゴタイ・ハン 2. チンギス・ハン 3. ティムール 4. フビライ・ハン
- 問2 1232年に北条泰時が制定した御成敗式目について、この法律が制定された目的と内容を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 御家人たちの領地をめぐる争いを、武士社会の慣習などに基づいて公平に裁判するため 2. 鎌倉幕府の将軍による独裁体制を確立し、執権の権限を制限するため 3. 律令を強化し、朝廷の公家や寺社が持つ特権を武士にも等しく与えるため 4. 生活に困窮した武士を救済するため、売却された領地を無償で取り戻す権利を認めるため
- 問3 13世紀初頭に成立したモンゴル帝国とその指導者であるチンギス=ハンについて、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 地中海沿岸の都市国家を征服し、古代ギリシャの文化を継承する地中海帝国を再興した。 2. 仏教を国教として定め、東南アジアから日本に至るまで僧侶を派遣して文化的な統一を図った。 3. モンゴルの諸部族を統一し、騎馬軍団の武力を背景にユーラシア大陸にまたがる空前の大帝国を築いた。 4. 漢民族による伝統的な官僚制を重視し、科挙制度を導入することで文治政治を徹底した。
- 問4 13世紀にフビライ・ハンがモンゴル帝国の国号を「元」と改め、都を大都に移した時期の日本の政治状況について、正しい説明を選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. 足利尊氏が征夷大將軍となり、京都に幕府を開いた。 2. 織田信長や豊臣秀吉が、全国統一に向けて各地の戦国大名を屈服させていた。 3. 平氏を滅ぼした源頼朝が、鎌倉に幕府を開き全国を統治し始めた。 4. 北条氏が執権として幕府の実権を握り、元からの服属要求を拒否した。
- 問5 鎌倉時代に栄西や道元によって広められた禅宗は、厳しい修行や座禅を通じて悟りを得ることを特徴としています。この教えが当時の武士たちの間で高く評価され、受け入れられた理由として最も適切な説明を、次の中から選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 法華経こそが国を救う唯一の教えであると言いき、幕府の権威を強固にしたため 2. 阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えるだけで救われるという、簡潔な教えだったため 3. 加持祈祷によって現世での病氣平癒や一族の繁栄を約束したため 4. 自らの精神を鍛え、厳しい規律を重んじる姿勢が、当時の武士の気風に合っていたため
- 問6 北条泰時が、武士の社会における慣習や道徳を整理して「御成敗式目」を制定した最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 武士同士の領地争いなどに対して、公平な裁判の基準を示すため 2. 天皇や貴族の生活を厳しく制限し、幕府が朝廷を完全に支配するため 3. 将軍の跡継ぎ問題を解決するために、北条氏の権力を強化するため 4. 農民に対して土地の売買を禁止し、年貢を確実に納めさせるため
- 問7 13世紀後半、2度にわたる元寇の際の軍役負担や、恩賞として与えられる土地の不足によって生活が困窮した御家人を救済するため、鎌倉幕府が出した法令を何といいますか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 御成敗式目 2. 武家諸法度 3. 墾田永年私財法 4. 徳政令
- 問8 日本史における「中世」の社会構造に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 武士が政治の主役となり、将軍と御家人の間で土地の仲介による主従関係が結ばれた。 2. 版籍奉還や廃藩置県が行われ、四民平等の考えのもとで中央集権化が進んだ。 3. 町人文化が華ひらき、株仲間を中心とした商業活動が幕府の経済を支えた。 4. 天皇を中心とした律令制度が整備され、全国の土地と人民を国家が直接支配した。
- 問9 1221年に起こった承久の乱ののち、鎌倉幕府が朝廷の動きを監視し、京都の警備や西国の御家人の統制を行うために京都に設置した機関の名称として正しいものを選びなさい。この機関は、幕府の組織図において、中央の侍所や政所、問注所といった実務機関とは別に、京都に置かれた出先機関として位置づけられています。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. 鎮西探題 2. 六波羅探題 3. 鎌倉府 4. 大宰府
- 問10 鎌倉時代、紀伊国の阿豆河荘において、農民たちが「ミミヲキリ、ハナヲソギ（耳を切り、鼻をそぎ）」と脅されるなどの不法行為や、過酷な労役を課されたことを幕府に訴えた際、その訴えの対象となった職は何か。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 地頭 2. 守護 3. 六波羅探題 4. 管領
- 問11 鎌倉幕府において、将軍が御家人のもともとの領地を保証したり、手柄を立てた者に新たな領地を与えたりする行為に対し、御家人が軍役や警備によって忠誠を誓った主従関係を何といいますか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. 封建的な寄進地系荘園 2. 御恩と奉公 3. 寄進と安堵 4. 地頭と守護の設置
- 問12 1221年、鎌倉幕府の政治が展開される中で、後鳥羽上皇が朝廷の権力を回復しようとして兵を挙げたものの、幕府軍に敗北して隠岐島に流された一連の出来事を何というか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 承久の乱 2. 建武の新政 3. 平安京遷都 4. 院政の開始
- 問13 鎌倉時代に関する歴史年表において、幕府が鎌倉と京都を結ぶ道路を整備した記述が見られます。その後、13世紀後半になると、鎌倉幕府が迅速な通信連絡を確保するために、この「駅制（えきせい）」を九州地方まで延長する要因となった出来事はどれですか。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 元軍による襲来 2. 保元の乱の発生 3. 応仁の乱の勃発 4. 奥州藤原氏の征服
- 問14 鎌倉幕府が置かれ、日蓮宗などの布教活動も盛んに行われた都市である鎌倉の地形や構造について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 愛知県公立入試 類似)
1. 広大な平地に位置し、堀や石垣で囲まれた武家屋敷と町人地が明確に区別された城下町の構造を持っている。 2. 三方を山に囲まれ一方が海に面した要害の地であり、中心部には鶴岡八幡宮から延びる若宮大路が配置されている。 3. 大陸の都市計画を参考に、中央に天皇の住まいを置き、碁盤の目状に道路が整備された平城京のような構造である。 4. 明との貿易などで栄えた港町であり、会合衆と呼ばれる有力な商人たちによって自治が行われていた。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 フビライ・ハン	モンゴル帝国を建国したチンギス・ハンの孫にあたる人物です。都を大都（現在の北京）に移して国号を元とし、東アジア全域を支配下に置こうとしました。日本に対しても服属を求めましたが、鎌倉幕府がこれを拒否したため、1274年の文永の役、1281年の弘安の役という2度の遠征（元寇）を行いました。
問2	答え 1 御家人たちの領地をめぐる争いを、武士社会の慣習などに基づいて公平に裁判するため	承久の乱の後、地頭の補任が増えたことで、貴族や寺社と武士との間で領地をめぐる紛争が急増しました。これに対し、執権の北条泰時は、道理やそれまでの武士社会の慣習を基準とした明確な裁判の基準を示すことで、不公平な判決をなくし、武士たちの不満を解消しようとした。当初は借金の帳消し（徳政）などを目的としたものではありません。
問3	答え 3 モンゴルの諸部族を統一し、騎馬軍団の武力を背景にユーラシア大陸にまたがる空前の大帝国を築いた。	チンギス＝ハンは、それまで分裂していたモンゴルの諸部族をまとめ上げ、強力な軍勢力を背景に領土を急速に拡大させました。その支配領域はアジアからヨーロッパ東部にまで及び、ユーラシア大陸を横断する広大な帝国となりました。他の選択肢にある仏教による文化的統一や地中海帝国の再興などは、モンゴル帝国の成立過程や特徴とは合致しません。
問4	答え 4 北条氏が執権として幕府の実権を握り、元からの服属要求を拒否した。	フビライ・ハンが元を成立させたのは13世紀の鎌倉時代です。当時の鎌倉幕府では北条氏が執権として政治を動かしており、元からの通牒（服属を求める手紙）を拒絶したことで元寇につながりました。源頼朝の幕府開設は12世紀末、足利尊氏の室町幕府は14世紀、信長や秀吉の時代は16世紀後半の出来事です。
問5	答え 4 自らの精神を鍛え、厳しい規律を重んじる姿勢が、当時の武士の気風に合っていたため	禅宗は、念仏のように他者の力（他力）に頼るのではなく、自分の努力で精神を高める「自力」の教えです。死と隣り合わせで戦い、日々の自己鍛錬を欠かさなかった武士にとって、禅宗のストイックな精神性は非常に共感しやすいものでした。これが、のちの武士道などの精神形成にも影響を与えることとなります。
問6	答え 1 武士同士の領地争いなどに対して、公平な裁判の基準を示すため	鎌倉幕府の支配力が全国に広がるにつれ、武士の間で土地をめぐる複雑な争いが増加しました。北条泰時は、武士社会の「ならわし」に基づいた明確なルールを文書化することで、身分の上下に関係なく、納得感のある公平な裁判が行えるようにすることを目指しました。この法律は、のちの室町幕府や戦国大名が定めた分国法にも大きな影響を与えました。
問7	答え 4 徳政令	元寇での防衛戦では、防衛に成功したものの得られた土地がなかったため、幕府は御家人に十分な恩賞を与えることができませんでした。困窮した御家人を救うために借金を帳消しにする法令が出されましたが、これにより貨幣経済の混乱を招き、かえって幕府への不満が高まる結果となりました。
問8	答え 1 武士が政治の主役となり、将軍と御家人の間で土地の仲介による主従関係が結ばれた。	中世は、鎌倉幕府の成立に代表されるように、武士が自らの土地支配を確実にするために組織化された時代です。将軍が臣下の領地を保証し、臣下が軍役などの奉公を果たす「御恩と奉公」の関係は、中世社会を象徴する封建的な仕組みです。これに対し、律令制度は古代、版籍奉還は近代、町人文化の隆盛は近世の特徴です。
問9	答え 2 六波羅探題	承久の乱で後鳥羽上皇を中心とする朝廷軍を破った鎌倉幕府が、二度と朝廷が幕府に反旗を翻さないよう監視を強化するために設けたポストです。これにより、それまで朝廷の勢力が強かった西日本に対しても、幕府の支配力が強く及ぶようになりました。
問10	答え 1 地頭	鎌倉時代において、現地に派遣されたこの職は次第に力を強め、貴族や寺社などの荘園領主の権利を侵したり、農民に対して不当な支配を行ったりするようになった。阿豆河荘の農民の訴状は、こうした地頭の横暴な振る舞いを示す代表的な事例である。
問11	答え 2 御恩と奉公	鎌倉時代の主従関係は土地を媒介としていました。将軍が御家人に対して行う「御恩」には、先祖伝来の領地を保証する「本領安堵」や、新しく領地を与える「新恩給与」があります。これに対し、御家人が将軍に対して「奉公」として軍役や警備（京都大番役・鎌倉番役）を果たすことで、この封建的な契約関係が成立していました。
問12	答え 1 承久の乱	鎌倉幕府の成立後、源氏の将軍が途絶えた混乱に乗じて後鳥羽上皇が実権を取り戻そうと試みましたが、北条政子の演説などにより結束した御家人の軍に敗れました。敗れた上皇は隠岐島へ配流となり、朝廷の力は大きく低下しました。
問13	答え 1 元軍による襲来	鎌倉幕府は当初、幕府の所在地である鎌倉と、朝廷のある京都との連絡を最重視していました。しかし、13世紀後半にモンゴル帝国（元）が九州北部に侵攻してくると、現地の戦況をいち早く把握し、御家人への指令を迅速に伝える必要が生じました。この国防上の要請から、通信網である「駅制」が九州まで拡張・整備されました。
問14	答え 2 三方を山に囲まれ一方が海に面した要害の地であり、中心部には鶴岡八幡宮から延びる若宮大路が配置されている。	鎌倉は、北・東・西の三方を山に、南を相模湾に囲まれた「天然の要塞」とも呼べる地形をしており、防御に適していたため幕府の拠点に選ばれました。都市の中心には、源頼朝が整備したとされる鶴岡八幡宮と、そこから海に向かって直線的に延びるメインストリートの若宮大路が配置されています。

- 問1 紀伊国の阿氏河荘（あてがわのしょう）の百姓たちが、荘園領主に提出した「訴え状」の内容について述べた次の文のうち、当時の社会情勢を説明したものとして最も適切なものはどれですか。「この資料では、ある役職者が材木の納入を遅らせたり、百姓を私的に使役したりといった不正を働いている窮状が記されている。」（2023年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 各国に置かれた守護が、朝廷から派遣された国司と協力して、農民の生活を保護していた。 | 2. 朝廷が派遣した役人が、幕府の許可なく独自の税を課したため、武士と百姓が団結して抗議した。 | 3. 幕府から任命された地頭が、権力を背景に荘園領主の権利を侵し、農民への支配を強めていた。 | 4. 御家人が荘園領主の代理人として、年貢を公平に徴収し、地域の平和を維持していた。 |
|--|---|--|--|
- 問2 鎌倉幕府が地方支配の基盤として設置した「地頭」について、その設置場所と役割の組み合わせとして最も適切な説明を選びなさい。（2026年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 各藩の領地ごとに置かれ、大名の参勤交代の事務を担当した。 | 2. 国ごとに置かれ、国内の武士を動員して軍事や裁判を統括した。 | 3. 荘園や公領ごとに置かれ、現地の土地管理や年貢の徴収を行った。 | 4. 朝廷の各官署に置かれ、幕府との連絡調整や儀式の運営を行った。 |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
- 問3 13世紀後半、モンゴル帝国の第5代皇帝に即位し、都を大都（現在の北京）に移して、中国風の「元」という国号を定めた人物は誰か。（2024年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|------------|---------|------------|
| 1. マルコ=ポーロ | 2. フビライ=ハン | 3. 北条時宗 | 4. チンギス=ハン |
|------------|------------|---------|------------|
- 問4 鎌倉時代の封建制度の根本となった「御恩と奉公」の仕組みにおいて、御家人が命をかけて「戦いに参加」した背景には、将軍から与えられた「御恩」という強い動機がありました。この「御恩」の具体的な仕組みについて説明したものとして、正しいものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 全国の武士を統制するために、一国ごとに守護を任命する権利を全ての武士に与えること | 2. 先祖伝来の領地の支配を認めたり、戦功に応じて新しい領地を与えたりすること | 3. 自分の領地で行われる商業活動に対して、幕府が一切の税を免除して自由貿易を認めること | 4. 朝廷から高い位階である関白の職に任命してもらえるよう、将軍が仲介すること |
|---|---|--|---|
- 問5 1221年に起こった承久の乱の後、鎌倉幕府の支配が西日本まで拡大したことを背景として、武士社会の慣習や道徳を基準に1232年に制定された、日本最初の武家法律を何といいますか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|-----------|----------------|
| 1. 建武式目 | 2. 武家諸法度 | 3. 十七条の憲法 | 4. 御成敗式目（貞永式目） |
|---------|----------|-----------|----------------|
- 問6 御成敗式目（貞永式目）の性質やその後の影響について述べた文として、正しいものはどれですか。（2019年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 朝廷が支配する京都や荘園領主の領内を含め、日本全土に強制的に適用される法律であった。 | 2. 裁判の迅速化を図るために、8代将軍の徳川吉宗が判例をまとめたものである。 | 3. 武士だけでなく、農民や商人といった平民すべての生活規定を細かく定めたものである。 | 4. 中国の律令を模倣したものではなく、わが国独自の武士の道理や慣習に基づいた内容であった。 |
|---|---|---|--|
- 問7 鎌倉時代に広まった新しい仏教に関する記述のうち、栄西や道元によって伝えられた宗派（禅宗）の特徴や影響について述べたものとして正しいものはどれかを選びなさい。（2017年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 臨済宗や曹洞宗が含まれ、その精神は後の水墨画や茶の湯といった日本文化の形成にも大きな影響を与えた。 | 2. 日蓮によって開かれ、社会の混乱を鎮めるために題目を唱えることを重視し、他宗派を厳しく批判した。 | 3. 一遍によって広められ、踊りながら念仏を唱えることで、多くの庶民の心を捉えた。 | 4. 親鸞によって開かれ、自分の罪を自覚した者こそが救われるという「悪人正機」の考えを説いた。 |
|--|--|---|---|
- 問8 鎌倉時代の武士の生活を描いた資料には、地頭などの武士が自らの館の周辺にある田畑を農民に耕作させながら、日常的に武芸の訓練に励み、戦いに備えている様子が記されています。このように地頭が現地で実質的な支配を強めていった場所の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|----------|-----------|
| 1. 問注所・政所 | 2. 国衙・郡衙 | 3. 荘園・公領 | 4. 守護所・御所 |
|-----------|----------|----------|-----------|
- 問9 1221年、鎌倉幕府の三代将軍である源実朝が暗殺された後の政治的混乱に乗じ、幕府を倒して朝廷の権力を取り戻そうと兵を挙げた人物として正しい人名を選びなさい。（2022年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 後鳥羽上皇 | 2. 後白河法皇 | 3. 後醍醐天皇 | 4. 白河上皇 |
|----------|----------|----------|---------|
- 問10 1221年の承久の乱に際し、北条政子は御家人たちを前に、亡き源頼朝が幕府を開いて以来の「恩」を説いて団結を促しました。このとき、政子が御家人たちに再確認させた、将軍から受けた恩恵の内容として正しいものはどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------|----------------------------|------------------------------|--------------------------|
| 1. 官位を授けられ、土地の所有を保証されたこと | 2. 苗字を名乗ることや、刀を差すことを許されたこと | 3. 全国の関所を自由に通るための通行証を与えられたこと | 4. 重い税を免除され、経済的な支援を受けたこと |
|--------------------------|----------------------------|------------------------------|--------------------------|
- 問11 鎌倉幕府が出した永仁の徳政令の内容において、御家人以外の武士や庶民が御家人から買い取った領地の扱いを正しく説明したものはどれですか。当時の法令の記述内容に基づき選びなさい。（2017年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 幕府が土地の代金を肩代わりして支払うことで、元の持ち主である御家人に土地を返還させる | 2. 御家人が土地を取り戻すためには、売却時の代金に利息を加えた金額を買い手に支払わなければならない | 3. 売買されてからの年数に関係なく、買い手は無償で元の持ち主である御家人に土地を返さなければならない | 4. 土地が売買されてから20年以上が経過している場合に限り、買い手の所有権が継続して認められる |
|---|--|---|--|
- 問12 後醍醐天皇が鎌倉幕府を倒した後に始めた「建武の新政」について、その政治の実態と歴史的背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 幕府を倒した功績により足利尊氏を征夷大将軍に任命し、武士の権利を全面的に認める強力な武家政治を確立した。 | 2. 律令制度を完全に復活させるため、全国の土地を公地公民とし、班田収授法に基づく税制を再び実施した。 | 3. 仏教の力で国家の安定を図るため、全国に国分寺を建立し、東大寺の大仏造営を通じて天皇の権威を高めた。 | 4. 天皇が中心となって公家を重用する政治を行ったが、恩賞の不公平さなどから武士の不満が高まり、わずか数年で崩壊した。 |
|---|---|--|---|
- 問13 1221年に起こった承久の乱の後、鎌倉幕府が京都の六波羅に設置し、朝廷の監視や西日本の統治、裁判などを担当させた機関の名称を選びなさい。（2016年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|----------|--------|
| 1. 鎮西探題 | 2. 六波羅探題 | 3. 京都所司代 | 4. 問注所 |
|---------|----------|----------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 幕府から任命された地頭が、権力を背景に荘園領主の権利を侵し、農民への支配を強めていた。	阿氏河荘の百姓による訴え状は、地頭の横暴な振る舞いを具体的に示す貴重な資料です。鎌倉時代、現地の実権を握った地頭は、本来の職務を超えて荘園領主への年貢を滞らせたり、農民を不当に働かせたりすることが多く、各地で荘園領主や農民との紛争が絶えませんでした。
問2	答え 3 荘園や公領ごとに置かれ、現地の土地管理や年貢の徴収を行った。	地頭は、貴族や寺社が所有していた「荘園」や、公的な土地である「公領」ごとに配置されました。彼らの主な任務は、現地の土地を管理し、領主に代わって年貢を徴収することでした。この仕組みを通じて、幕府は全国の土地に直接的な影響力を及ぼすようになり、武家政権の経済的な基盤を確立しました。国ごとに置かれた軍事担当者は守護であり、藩は江戸時代の制度であるため混同しないよう注意が必要です。
問3	答え 2 フビライ=ハン	モンゴル帝国の創始者であるチンギス=ハンの孫にあたります。中国全土を支配し、国号を元と定めて帝国を拡大させました。日本に対しても服属を求める使節を送りましたが、鎌倉幕府がこれを拒否したため、二度にわたる蒙古襲来（元寇）を指揮することとなりました。
問4	答え 2 先祖伝来の領地の支配を認めたり、戦功に応じて新しい領地を与えたりすること	将軍と御家人の関係は、互いの利益に基づく双務的な側面がありました。御家人が「奉公」として重い軍役を果たす最大の理由は、将軍から「御恩」を受け、自身の生活基盤である土地の支配権を確実なものにする必要があったからです。具体的には、もともと所領していた土地の支配を認めてもらう「本領安堵（ほんりょうあんど）」と、手柄を立てた際に新しい土地の地頭に任命してもらう「新恩給与（しんおんきゅうよ）」の2つが主な内容でした。守護の任命は幕府の地方統治の仕組みであり、個々の御家人に与えられる「御恩」の定義とは異なります。
問5	答え 4 御成敗式目（貞永式目）	承久の乱の結果、幕府の権力が全国に及ぶようになり、武士同士や地頭と荘園領主との間で土地をめぐる紛争が急増しました。執権の北条泰時は、これまでの貴族向けの法律（律令）ではなく、武士が納得できる公平な裁判の基準を設けるために、この法律を制定しました。
問6	答え 4 中国の律令を模倣したものではなく、わが国独自の武士の道徳や慣習に基づいた内容であった。	それまでの日本の法律は中国の律令をモデルにした「公家法」が主流でしたが、御成敗式目は武士社会の現実（道徳や慣習）を基準に作られました。当初の適用範囲は幕府の支配下にある御家人やその所領に限られていましたが、その優れた内容から、のちの室町幕府や戦国大名の分国法にも大きな影響を与えました。
問7	答え 1 臨済宗や曹洞宗が含まれ、その精神は後の水墨画や茶の湯といった日本文化の形成にも大きな影響を与えた。	禅宗には、幕府の保護を受けて都市部で発展した臨済宗と、地方の武士や民衆に広がった曹洞宗があります。禅の精神は宗教の枠を超え、室町時代以降の水墨画、枯山水の庭園、茶の湯など、簡素で深みのある「わび・さび」に通じる日本独自の文化を形作る重要な要素となりました。他の選択肢は浄土真宗、時宗、日蓮宗の説明です。
問8	答え 3 荘園・公領	地頭は、貴族や寺社の領地である「荘園」と、国司が支配する「公領」の両方に配置されました。地頭となった武士たちは、現地で年貢の徴収を請け負う過程で、次第に土地そのものを実質的に支配する力を強めていきました。設問にある「農民を指揮する姿」や「武芸の訓練」は、地方に定着し、武装して土地を守る開発領主としての武士の性格をよく表しています。
問9	答え 1 後鳥羽上皇	源氏の正統が途絶えたことを好機と捉えた朝廷側が挙兵しましたが、北条政子が御家人たちに対し、初代将軍・源頼朝以来の「御恩」を説いて団結を促したことで、幕府側が圧倒的な勝利を収めました。敗れた上皇は隠岐島（島根県）へ流されることとなりました。
問10	答え 1 官位を授けられ、土地の所有を保証されたこと	承久の乱の際、北条政子は「亡き頼朝公が朝廷の敵を倒して幕府を開いて以来、官位や土地などの恩恵を受けたその恩は、山よりも高く、海よりも深い」と御家人たちに訴えかけました。この言葉は、将軍が御家人の領地支配を認め、社会的地位（官位）を保証してきた「御恩」の重要性を説いたもので、動揺していた御家人たちが幕府側として戦う決意を固める大きな要因となりました。
問11	答え 3 売買されてからの年数に関係なく、買い手は無償で元の持ち主である御家人に土地を返さなければならない	永仁の徳政令では、御家人が売却した領地について、買い手が御家人の場合は「売却から20年未満」であれば返還対象とされましたが、買い手が御家人以外（武士や庶民）の場合は、売却してからの期間に関わらず無条件で返還することが命じられました。このような強力な措置は、かえって金融の停滞を招き、御家人が借金できなくなるという逆効果を生みしました。
問12	答え 4 天皇が中心となって公家を重用する政治を行ったが、恩賞の不公平さなどから武士の不満が高まり、わずか数年で崩壊した。	後醍醐天皇が目指した政治は、それまでの武家政治を否定し、天皇が直接統治を行う古い理想の復活でした。しかし、土地の所有権をめぐる裁判の混乱や、倒幕に功績のあった武士への恩賞が不十分であったこと、さらに急進的な改革や重税が人々の不満を招きました。その結果、有力な武士であった足利尊氏の離反を招き、南北朝時代へと移行するきっかけとなりました。
問13	答え 2 六波羅探題	承久の乱で後鳥羽上皇を中心とする朝廷側が敗北したことを受け、鎌倉幕府は朝廷の動きを常に警戒する必要があると考えました。そこで、京都の六波羅という地に、朝廷の監視や西日本に残る武士たちの統制を行うための出先機関を設置しました。江戸時代に京都の警備や朝廷監視を行った「京都所司代」と名称が似ているため、時代の区別に注意が必要です。

- 問1 歴史上の出来事を並べた年表において、北条政子の演説を経て幕府側が勝利した「承久の乱」の直後、13世紀前半に京都に設置された組織として適切なものはどれですか。この組織は、朝廷の監視や西国の武士の統制を目的としていました。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
1. 問注所 2. 六波羅探題 3. 侍所 4. 評定衆
- 問2 鎌倉幕府から江戸時代にかけて、将軍や戦国大名などの主君が、家臣に対してそれまでの領地の支配を認めたり、新しい土地を与えたりする一方で、家臣は主君のために軍役や番役などの奉公を行うという、土地を仲立ちとした結びつきを何といいますか。 (2023年 広島県公立入試 類似)
1. 中央集権 2. 公地公民 3. 班田収授 4. 主従関係
- 問3 13世紀におけるモンゴル帝国と日本の関係について、当時の社会情勢を含めて説明した文として正しいものはどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 元軍の侵攻を防いだ功績として、鎌倉幕府は恩賞を求める武士たちに十分な土地を分け与えた。 2. 朝鮮半島の高麗と結んだ日本は、モンゴル帝国の本土を攻撃するために大陸へ軍を派遣した。 3. フビライ・ハンが国号を元と定め、服属を拒否した日本に対して大規模な軍隊を送り込んだ。 4. 日本への侵攻を主導したのは中国の明王朝であり、鎌倉幕府は対等な貿易を条件に和睦した。
- 問4 鎌倉時代に設置された「地頭」と「守護」の配置単位の違いについての説明として、正しいものはどれか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
1. 地頭は主に西日本に置かれ、守護は東日本のみに置かれた。 2. 地頭は荘園や公領ごとに置かれ、守護は国ごとに置かれた。 3. 地頭は幕府の所在地である鎌倉に置かれ、守護は地方に置かれた。 4. 地頭は朝廷の支配下に置かれ、守護は幕府の支配下に置かれた。
- 問5 11世紀末から約200年にわたって断続的に行われた十字軍の遠征が、中世ヨーロッパの社会や文化に与えた影響や背景についての説明として正しいものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. イスラム勢力の中心地であるメデynaを占領し、キリスト教の領土を西アジア全域に広げること成功した。 2. 遠征が軍事的に完全な成功を収めたことで、ローマ教皇の権威はそれ以降さらに強固なものとなった。 3. 遠征を通じてイスラム世界の高度な学問や技術が伝わり、のちのルネサンスへとつながる文化交流のきっかけとなった。 4. 遠征によって地中海貿易が衰退したため、ヨーロッパ諸国の国王は新しい航路を求めて大航海時代を開始した。
- 問6 北条泰時が制定した御成敗式目の中で、諸国の守護に課せられた職務として正しいものはどれですか。当時の条文には、御家人に京都の警備を命じることや、重大犯罪の取り締まりについて記されています。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 朝廷の政治を監視し、天皇の代替わりを管理する。 2. 諸大名の参勤交代を監督し、江戸の治安を維持する。 3. 御家人に京都の警備（京都大番役）を命じ、謀反人や殺害人などを取り締まる。 4. 全国の田畑の面積を調査し、農民から納められる年貢の額を決定する。
- 問7 源頼朝が幕府を開いた鎌倉は、防御に適した地形を利用して都市が築かれました。三方を山に囲まれ、南が海に面したこの土地において、外部との交通路として山を切り開いて設けられた通路を何と呼びますか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 宿場 2. 関所 3. 切通し 4. 本陣
- 問8 武士として初めて政治の実権を握った平氏が、従来の貴族のように土地（荘園）からの収入だけに頼らず、日宋貿易を積極的に推進した最大の理由として、当時の社会背景を踏まえた説明はどれですか。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
1. 国内の金や銀が不足していたため、宋から金や銀を輸入して国内の財政を立て直すため 2. 大陸との貿易で得られる莫大な利益を、一門の軍事力や政治力を維持するための経済的基盤にするため 3. 宋との軍事同盟を強化することで、対立する源氏を武力ではなく外交によって制圧するため 4. キリスト教の布教を認める代わりに、最新の武器である鉄砲や火薬を優先的に手に入れるため
- 問9 鎌倉時代に成立した『平家物語』の特徴と、その文化的な背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 聖武天皇が建立した国分寺で、僧侶が仏教の経典とともに暗唱するために作成された叙事詩である。 2. 天武天皇が律令国家の正当性を示すために編纂させた歴史書であり、坂上田村麻呂の功績を記している。 3. 平氏の繁栄から滅亡までの過程を描いた軍記物語であり、文字が読めない人々にも琵琶法師の語りを通じて広く普及した。 4. 律令国家から武家社会への移行を批判し、貴族による政治を再興させることを目的として書かれた政治書である。
- 問10 鎌倉幕府が元寇の後に「徳政令」を発令せざるを得なくなった背景と、その影響について述べた文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 分割相続の繰り返しによって領地が細分化した御家人たちの土地を統合し、一族の団結力を高めて元軍の再来に備えるために強制的に行われた。 2. 承久の乱の後に没収した上皇方の所領を御家人に公平に分配するため、北条泰時が武士独自の慣習に基づいて裁判の基準とともに制定した。 3. 元寇による軍費を調達するために、全国の農民から一時的に税を免除する代わりに土地の所有権を幕府に返上させる目的で実施された。 4. 防衛戦であったために獲得した土地が少なく、十分な恩賞を与えられなかったことで困窮した御家人の不満を鎮めるために出されたが、経済を混乱させた。
- 問11 鎌倉時代の中期ごろまで武士の間で行われていた、一人の父親が持っていた広い領地を複数の子供たちにそれぞれ小さな区画として引き継がせる相続方法を何といいますか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. 検地 2. 分割相続 3. 永年私財法 4. 単独相続
- 問12 鎌倉時代には都市開発が進んで木材の需要が高まり、村々では「惣」による森林管理が行われるなど、社会が大きく変化しました。こうした時代背景の中で、道元が説いた「修行のあり方」として最も適切な記述を選びなさい。 (2024年 長野県公立入試 類似)
1. 座禅によって自らの力で悟りを開くことを説き、厳しい修行を重視した。 2. 「南無妙法蓮華經」という題目を唱えることで、国家と人々が救われると説いた。 3. 加持祈祷を行い、現世での災いを除き幸福を得ることを説いた。 4. 念仏を唱えることで、阿弥陀如来によって極楽浄土へ導かれると説いた。
- 問13 鎌倉幕府が京都に六波羅探題を設置した目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 後鳥羽上皇を中心とする朝廷の動きを常に監視し、西日本の武士に対する統制を強化するため 2. 室町幕府に対抗して、京都の治安維持と足利氏の動向を把握するため 3. 蒙古襲来に備えて、九州沿岸の警備と西国の御家人を指揮する拠点を確保するため 4. 全国の荘園や公領に配置された地頭の活動を監督し、年貢の徴収を円滑にするため

答え合わせ・解説

問1	答え 2 六波羅探題	承久の乱に勝利した鎌倉幕府は、戦後処理として後鳥羽上皇を隠岐に配流しました。さらに、二度と朝廷が幕府に反旗を翻さないよう、朝廷を監視し、あわせて西国の御家人を統制するために京都の六波羅に「六波羅探題」を設置しました。これにより、幕府の支配力は西日本にも強く及ぶようになりました。
問2	答え 4 主従関係	武士にとって自らの生活基盤である土地（所領）を主君に保障してもらうことは、一族の存続に関わる極めて重要なことでした。この主君による土地の保障や給与を「御恩」、それに対して家臣が命を懸けて戦うことを「奉公」と呼び、この双方向の契約的な結びつきが武士社会の根幹となりました。
問3	答え 3 フビライ・ハンが国号を元と定め、服属を拒否した日本に対して大規模な軍隊を送り込んだ。	モンゴル帝国のフビライ・ハンは朝鮮半島の高麗を服属させた後、日本にも服属を求めましたが、執権の北条時宗がこれを拒否したため侵攻を決定しました。なお、この戦いは防衛には成功したものの、恩賞として与える土地が不足していたため、幕府に対する武士たちの不満が高まる原因となりました。
問4	答え 2 地頭は荘園や公領ごとに置かれ、守護は国ごとに置かれた。	源頼朝が構築した支配体制において、両者は配置される範囲が異なります。地頭は、貴族や寺社の私有地である「荘園」や、国司が管理する「公領」という細かな土地単位ごとに配置されました。これに対し、守護は「国（令制国）」という大きな行政単位ごとに配置され、その国全体の軍事や警察を統括しました。いずれも幕府から任命された御家人がその任にあたりました。
問5	答え 3 遠征を通じてイスラム世界の高度な学問や技術が伝わり、のちのルネサンスへとつながる文化交流のきっかけとなった。	十字軍は回を重ねるごとに領土欲や商業的利益といった世俗的な目的が強まり、最終的には軍事的な失敗に終わりました。しかし、長期間にわたる遠征は東西の交流を活発にし、イスラム世界に保存されていた古代ギリシャの知識や優れた科学技術がヨーロッパに流入しました。これがのちの文化運動であるルネサンスの一因となりました。また、遠征の失敗は教皇の権威を失墜させることにもなりました。
問6	答え 3 御家人に京都の警備（京都大番役）を命じ、謀反人や殺害人などを取り締まる。	御成敗式目では、守護の権限を「大犯三箇条（だいばんさんかじょう）」と呼ばれる三つの職務に限定しました。具体的には、京都大番役の催促、謀反人の逮捕、殺害人の逮捕です。これは、守護が国司の権限を侵しすぎないように制限し、武士社会の秩序を保つ目的がありました。
問7	答え 3 切通し	鎌倉は北・東・西の三方を険しい山に囲まれ、南側が相模湾に面しているという、防御に適した「天然の要塞」のような地形をしていました。この閉ざされた地形において、軍事的な防衛力を維持しながら物資の運搬や人の往来を可能にするため、山の一部を削って造られた狭い道が「切通し」です。鎌倉七口と呼ばれる代表的な通路などが知られています。
問8	答え 2 大陸との貿易で得られる莫大な利益を、一門の軍事力や政治力を維持するための経済的基盤にするため	平清盛は、それまでの公家が重視していた土地の支配による収入だけでなく、海外貿易による商業的な利益に注目しました。宋との貿易で得た富を背景に、急速に中央政府での地位を固め、平氏一門による独裁的な政権を築き上げることができました。なお、鉄砲の伝来は戦国時代であり、当時はまだ伝来していません。
問9	答え 3 平氏の繁栄から滅亡までの過程を描いた軍記物語であり、文字が読めない人々にも琵琶法師の語りを通じて広く普及した。	『平家物語』は「祇園精舎の鐘の声…」で始まる、平氏の興亡を描いた軍記物語です。鎌倉時代、視覚に障害のある琵琶法師たちが、琵琶の伴奏に合わせてこの物語を語り歩く（平曲）ことによって、武士や民衆の間に広く浸透しました。これは、当時の仏教的な無常観や武士の生き様を反映した武士文化の代表例です。
問10	答え 4 防衛戦であったために獲得した土地が少なく、十分な恩賞を与えられなかったことで困窮した御家人の不満を鎮めるために出されたが、経済を混乱させた。	元寇での戦功に対する恩賞不足に加え、貨幣経済の浸透や分割相続によって御家人の経済状況は悪化していました。幕府は借金や帳消しや領地の返却を命じる徳政令で救済を試みましたが、これにより金銭の貸し借り（金融）が停滞し、かえって経済が混乱して幕府への信頼を失墜させる原因の一つとなりました。
問11	答え 2 分割相続	鎌倉時代の武士の世界では、領地を子供たちに分けて継承させる「分割相続」が一般的でした。しかし、この方法を何代も繰り返すと、一人ひとりが受け継ぐ領地は次第に細分化されて狭くなっていきます。これが、御家人の経済的な基盤を弱める大きな要因となりました。
問12	答え 1 座禅によって自らの力で悟りを開くことを説き、厳しい修行を重視した。	鎌倉新仏教の一つである禅宗は、それまでの貴族仏教のような学問や儀式ではなく、実践的な修行を重視しました。道元は「只管打坐（しかんたざ）」、すなわち余計なことを考えず、ひたすら座禅に打ち込む姿勢を強調しました。この自己を厳しく律する精神が、当時の武士たちの気風に受け入れられました。
問13	答え 1 後鳥羽上皇を中心とする朝廷の動きを常に監視し、西日本の武士に対する統制を強化するため	承久の乱は、朝廷が幕府を倒そうとして失敗した事件です。二度とこのような事態が起きないよう、幕府は朝廷がある京都に拠点を置き、天皇や上皇の行動を厳しくチェックしました。また、乱の結果として没収した領地が西日本に多く存在したため、それらを管理し、現地の武士たちを支配下に置く役割も果たしました。

- 問1 鎌倉時代の文化は、武士の台頭を背景に、力強く写実的な作風が特徴です。この時期を代表する彫刻家の一人で、快慶らとともに東大寺南大門に安置された金剛力士像を制作した人物は誰ですか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
1. 運慶 2. 観阿弥 3. 世阿弥 4. 雪舟
- 問2 鎌倉時代に成立した新仏教のうち、座禅を組むことで自ら悟りを開こうとする教えを持ち、鎌倉幕府の保護を受けて特に武士の間で広まった宗派を選びなさい。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 浄土真宗 2. 浄土宗 3. 日蓮宗 4. 禅宗
- 問3 12世紀後半の武士の争いを題材とし、「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり」という有名な一節で始まる、琵琶法師によって各地に広められた軍記物語を選んでください。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. 源氏物語 2. 平家物語 3. 太平記 4. 方丈記
- 問4 現在の山口県下関市の南端に位置する壇ノ浦は、源平合戦の最後の舞台となった地です。この地で平氏が滅亡するまでの様子を記した物語の名称と、その作品の種類として正しい組み合わせはどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. 源氏物語 ― 作り物語 2. 平家物語 ― 軍記物語 3. 太平記 ― 軍記物語 4. 土佐日記 ― 日記文学
- 問5 11世紀末、ローマ教皇が呼びかけたことにより、イスラム勢力の支配下にあった聖地を奪還する目的で結成されたキリスト教諸国の軍隊と、その目的地の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 十字軍 ― メッカ 2. レコンキスター エルサレム 3. 十字軍 ― エルサレム 4. 宗教改革軍 ― パチカン
- 問6 13世紀にモンゴル帝国の第5代皇帝となり、都を現在の大都（北京）に移して、国号を「元」と定めた人物は誰ですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. チンギス＝ハン 2. フビライ＝ハン 3. 蒋介石 4. 袁世凱
- 問7 平家物語の冒頭には、「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。娑羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす」という有名な一節があります。この文章にも表れている、この世のすべては常に変化し続け、永遠なものは何一つないという仏教的な考え方を何といいますか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 神仏習合 2. 浄土信仰 3. 諸行無常 4. 本地垂迹
- 問8 院政の開始から鎌倉幕府の成立にいたる歴史的経過について説明した文として、正しく述べられているものを次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 白河上皇が院政を開始したあと、平清盛が武士として初めて太政大臣に就任した。 2. 源頼朝が守護・地頭を設置したあと、平清盛が太政大臣に就任して平氏の政権を確立した。 3. 鎌倉幕府が成立したあと、平氏政権がつくられて日宋貿易が盛んに行われた。 4. 平清盛が太政大臣に就任したあと、白河上皇による院政が開始された。
- 問9 次の文章の空欄【A】に当てはまる地名として適切なものはどれか。「11世紀末、ローマ教皇は、イスラム教勢力の支配下にあった聖地【A】を奪回するために軍隊を派遣することを呼びかけた。」 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. エルサレム 2. メッカ 3. コンスタンティノープル 4. パチカン
- 問10 御成敗式目では幕府の役人の職務についても定められています。国ごとに置かれ、犯罪者の追捕や軍事・警察的な役割を担うとされた役職を選択してください。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 問注所 2. 地頭 3. 守護 4. 評定衆
- 問11 鎌倉時代の政治体制において、「執権」という役職が果たした役割とその背景についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
1. 源頼朝が自らの独裁権を強化するために、側近である御家人の中から優秀な者を任命した。 2. 天皇が幼少の時に代わって政務を行うために、北条氏が朝廷内に設置した臨時の役職であった。 3. 北条氏が将軍の補佐を名目として就任し、幕府の政務や裁判を統括して実質的な権力をふるった。 4. 足利氏が将軍を助けるために設置し、守護大名の勢力を抑えるための最高役職として機能した。
- 問12 鎌倉幕府の8代執権である北条時宗が元の服属要求を拒否したことで生じた元寇（蒙古襲来）について、この戦いがその後の鎌倉幕府に与えた影響の説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 勝利に乗じて幕府が大陸への進出を開始し、東アジアでの対外貿易を独占するようになった。 2. 元軍を撃退した功績により、北条時宗が朝廷から征夷大將軍に任命され、幕府の専制政治が完成した。 3. 異国警固番役などで出兵した御家人に対し、幕府が十分な恩賞を与えることができず、御家人の不満が高まった。 4. 戦費を調達するために幕府が徳政令を出し、すべての御家人の借金を免除したことで幕府の権威が強まった。
- 問13 12世紀末の源平の争乱によって焼失した東大寺の再建に際し、南大門に設置された彫刻があります。この彫刻の名称と、制作の中心となった人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 阿弥陀如来像 ― 定朝 2. 金剛力士像 ― 運慶・快慶 3. 大仏（盧舍那仏） ― 行基 4. 鑑真和上像 ― 鑑真
- 問14 東大寺南大門に安置されている「金剛力士像」について、その制作背景や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 聖武天皇による仏教の力を借りた国づくりを背景に、唐の文化の影響を強く受けた威厳ある表現をとった。 2. 貴族の極楽浄土への願いを反映し、平等院鳳凰堂に見られるような優雅で穏やかな表情を追求した。 3. 大陸から伝わった仏教の初期の姿を伝え、神秘的な微笑をたたえた静かな姿を特徴とした。 4. 武士の気風を背景に、寄木造の技法を用いて、力強く生き生きとした肉体を表現した。
- 問15 日本史における「中世」の社会構造に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 天皇を中心とした律令制度が整備され、全国の土地と人民を国家が直接支配した。 2. 武士が政治の主役となり、将軍と御家人の間で土地の仲介による主従関係が結ばれた。 3. 町人文化が華ひらき、株仲間を中心とした商業活動が幕府の経済を支えた。 4. 版籍奉還や廃藩置県が行われ、四民平等の考えのもとで中央集権化が進んだ。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 運慶	鎌倉時代には、武士のたくましい気風を反映した芸術が発展しました。運慶は快慶らとともに、東大寺南大門に現存する巨大な金剛力士像を制作しました。この像は筋肉の躍動感などを捉えた写実的な表現が特徴で、当時の新興勢力であった武士階級に合致していました。選択肢にある世阿弥と観阿弥は室町時代に能楽を大成させた人物であり、雪舟は室町時代に水墨画を確立した人物です。
問2	答え 4 禅宗	鎌倉時代には、不安な社会情勢を背景に、それまでの貴族中心の仏教とは異なる新しい仏教が誕生しました。禅宗は、複雑な経典の読解よりも、座禅という厳しい修行を通じて自己の精神を鍛えることを重視しました。この「自力」で悟りを目指す姿勢が、生死をかけて戦う当時の武士の気風に合致したため、鎌倉幕府の北条氏らによって厚く保護され、発展しました。
問3	答え 2 平家物語	平氏の繁栄と没落を仏教的な無常観に基づいて描いた代表的な軍記物語です。文字が読めない人々にも、琵琶を弾きながら語る琵琶法師の活動を通じて広く普及しました。
問4	答え 2 平家物語 ― 軍記物語	壇ノ浦の戦いなどの実際の合戦を題材に、武士の活躍や悲劇を描いた文学作品は軍記物語と呼ばれます。平氏の滅亡を描いた『平家物語』はその代表例であり、鎌倉時代に成立しました。
問5	答え 3 十字軍 ― エルサレム	11世紀末、セルジューク朝（イスラム勢力）の進出によって脅かされた東ローマ帝国からの要請を受け、ローマ教皇ウルバヌス2世がキリスト教の聖地エルサレムの奪還を呼びかけました。これに応じて組織された軍隊が十字軍です。メッカやメディナはイスラム教にとっての聖地であり、今回の奪還目標ではありません。
問6	答え 2 フビライ=ハン	チンギス=ハンが築き上げた広大な帝国を引き継いだ孫のフビライ=ハンは、中国の伝統的な王朝の形式を取り入れ、国号を「元」としました。都を草原地帯のカラコルムから、農耕社会との接点である大都へと移したことで、中国支配をより強固なものにしました。なお、チンギス=ハンは帝国の創始者であり、袁世凱や蒋介石は近代中国の指導者です。
問7	答え 3 諸行無常	平家物語の背景には、当時の社会不安や戦乱の影響から生まれた「無常観」という仏教思想が強く反映されています。万物は流転し、栄華を極めた者も必ず衰えるという「諸行無常」や「盛者必衰」の考え方は、平氏の繁栄と没落を描くこの物語の根幹をなすテーマとなっています。
問8	答え 1 白河上皇が院政を開始したあと、平清盛が武士として初めて太政大臣に就任した。	平安時代末期には、まず白河上皇によって院政が開始されました。その後、力を伸ばした平清盛が武士として初めて太政大臣となり平氏政権を確立しました。したがって、白河上皇の院政開始が先で、平清盛の太政大臣就任が後となります。
問9	答え 1 エルサレム	キリスト教においてイエスが処刑され復活した場所とされる聖地です。ユダヤ教やイスラム教にとっても重要な聖地であり、長きにわたる宗教的対立の焦点となりました。
問10	答え 3 守護	御成敗式目では、守護の職務を「大番催促（警備の動員）」「謀反人の追捕」「殺害人の追捕」の三ヶ条（大犯三ヶ条）に限定し、それ以外の行政や司法への介入を制限しようとしました。これに対し、地頭は各荘園・公領に配置され、土地の管理や年貢の徴収を担当しました。法を定めることで、これらの役職の権限を明確にする目的がありました。
問11	答え 3 北条氏が将軍の補佐を名目として就任し、幕府の政務や裁判を統括して実質的な権力をふるった。	源頼朝の死後、妻の北条政子の実家である北条氏が、将軍の権限を代行する形で政治を動かすようになりました。これが「執権政治」です。選択肢にある足利氏による補佐役は室町時代の「管領」であり、執権はあくまで鎌倉幕府における北条氏独自の政治体制を示す言葉です。
問12	答え 3 異国警固番役などで出兵した御家人に対し、幕府が十分な恩賞を与えることができず、御家人の不満が高まった。	元寇は外国からの侵略を防ぐ防衛戦であったため、勝利しても新たに獲得できる領地がありませんでした。そのため、異国警固番役などで自費を出して戦った御家人に対して幕府は十分な恩賞を与えることができず、御家人の不満が強まって幕府衰退の一因となりました。
問13	答え 2 金剛力士像 ― 運慶・快慶	鎌倉時代初期、平氏の南都焼討によって焼失した東大寺の復興が行われました。このとき、重源の勧進により、運慶や快慶ら慶派の仏師たちによってわずか69日間で完成されたのが金剛力士像です。この像は阿形と吽形の2体一対で構成されており、筋肉隆々の力強い造形が、当時の新興勢力であった武士の気風を反映していると評されます。
問14	答え 4 武士の気風を背景に、寄木造の技法を用いて、力強く生き生きとした肉体を表現した。	鎌倉文化は、源平の争乱を経て武士が台頭した時代背景を強く映し出しています。東大寺の再興事業において、運慶や快慶は複数の木材を組み合わせる「寄木造」の技法を駆使し、解剖学的にも正確で力強い肉体美を短期間で作り上げました。これに対し、優雅な表現は平安文化、唐の影響は奈良時代の天平文化、神秘的な微笑（アルカイック・スマイル）は飛鳥文化の特徴です。
問15	答え 2 武士が政治の主役となり、将軍と御家人の間で土地の仲介による主従関係が結ばれた。	中世は、鎌倉幕府の成立に代表されるように、武士が自らの土地支配を確実にするために組織化された時代です。将軍が臣下の領地を保証し、臣下が軍役などの奉公を果たす「御恩と奉公」の関係は、中世社会を象徴する封建的な仕組みです。これに対し、律令制度は古代、版籍奉還は近代、町人文化の隆盛は近世の特徴です。

問1	鎌倉時代の1232年、第3代執権の北条泰時が制定した、武士の慣習や裁判の基準をまとめたわが国最初の武家独自の法典を選びなさい。（2024年 香川県公立入試 類似）			
	1. 御成敗式目	2. 徳政令	3. 十七条の憲法	4. 建武の新政
問2	鎌倉時代の将軍と御家人の関係において、将軍が御家人に対して行う「御恩」の具体的な内容として、御家人が先祖から受け継いできた土地の支配権を将軍が保証することを何といいますか。（2018年 高知県公立入試 類似）			
	1. いざ鎌倉	2. 本領安堵	3. 新恩給与	4. 京都大番役
問3	平安時代中期から鎌倉時代にかけての政治の変遷について述べた文として、正しいものはどれですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 平清盛は、武士として初めて幕府の執権という役職に就き、政治の実権を握って日宋貿易を推進した。	2. 藤原頼通は、武士の慣習をまとめた御成敗式目を制定し、地頭と荘園領主の争いを裁く基準を明確にした。	3. 藤原頼通は、父の道長とともに摂政・関白として権勢をふるい、京都の宇治に平等院鳳凰堂を建立した。	4. 北条泰時は、天皇を中心とする政治を取り戻すために挙兵した平氏を倒し、源頼朝を助けて鎌倉幕府を開いた。
問4	鎌倉時代の武士は、日頃から「犬追物（いぬおうもの）」や「流鏑馬（やぶさめ）」といった武芸の鍛錬に熱心に励んでいました。武士がこれほどまでに厳しい鍛錬を日常的に行った動機として、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 禅宗の教えを広めるための精神修行として、殺生を伴わない競技を形式化するため	2. 倭寇（わこう）などの海賊集団による略奪を取り締まり、東アジアの海上交易を安定させるため	3. 戦で手柄を立てて新たな恩賞を得ることや、先祖から引き継いできた領地を死守するため	4. 朝廷が定めた律令制度に基づき、地方官吏として農民から正確に税を徴収するため
問5	鎌倉幕府が守護と地頭を設置した歴史的な背景と、その後の社会に与えた影響に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2020年 東京都公立入試 類似）			
	1. 守護や地頭の設置により、平安時代から続く荘園公領制の中に幕府の支配力が入り込むことになった	2. 源頼朝は全国の土地の質や面積を調べる検地を行うために、守護と地頭の制度を創設した	3. 江戸時代のように藩が確立されるまでの間、地頭は天皇から直接領地を安堵される立場として機能した	4. 守護と地頭の役割は、すべての家や寺社の権利を完全に奪い、土地をすべて武士の私有地にするためのものであった
問6	鎌倉幕府が国ごとに設置し、謀反や殺人などの犯罪人を取り締まる警察・軍事的な職務を担った役職は何ですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 守護	2. 管領	3. 老中	4. 摂政
問7	奈良時代の仏教から鎌倉時代の仏教への変遷と僧侶の活動について、その目的や背景を説明した文として正しいものを選択してください。（2026年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 国家の保護を受けて戒律を整えた鑑真らの活動に対し、鎌倉時代の道元は個人の修行として座禅による救いを説いた。	2. 行基が国家の許可なく民衆に布教したことは、のちの鎌倉時代に道元が戒律を厳格化する直接のきっかけとなった。	3. 道元が奈良時代に禅の教えを確立させたことで、平安時代以降の鑑真や行基による民衆救済の活動が活発になった。	4. 鑑真が伝えた戒律は武士の間で流行したが、鎌倉時代に入ると行基の影響を受けた道元が念仏を唱えることを重視した。
問8	鎌倉幕府において、源頼朝の死後に北条氏が代々就任し、将軍に代わって幕府の政治を統括し実権を握った役職を何といいますか。（2024年 宮崎県公立入試 類似）			
	1. 管領	2. 執権	3. 地頭	4. 老中
問9	元寇の際、博多湾に防塁を築くなどの防衛策を指揮した人物と、その拠点となった場所の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 北条時宗 - 博多湾の沿岸	2. 北条泰時 - 相模湾の沿岸	3. 源頼朝 - 志摩半島の沿岸	4. 足利尊氏 - 瀬戸内海の沿岸
問10	東大寺南大門に安置されている、運慶や快慶らによって制作された彫刻作品について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）			
	1. 貴族の権威を象徴するために金箔をふんだんに使用した、装飾性の高い菩薩像	2. 筋骨隆々とした肉体美や激しい動きを表現した、写実的で力強い金剛力士像	3. 禅宗の教えに基づき、精神的な静寂を表現するために彫られた簡素な木像	4. 極楽浄土の様子を視覚化するために制作された、優雅で穏やかな表情の阿弥陀如来像
問11	1221年に起こった承久の乱の後、鎌倉幕府が朝廷の動きを監視し、西日本の武士を統率するために京都に設置した機関として正しい名称を選びなさい。（2022年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 大宰府	2. 評定衆	3. 問注所	4. 六波羅探題
問12	鎌倉時代の武士社会において、将軍と御家人の結びつきを支えた「御恩」の内容として、最も適切な説明はどれですか。（2014年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 将軍が御家人に対し、領地の所有権を認めたり新たな土地を与えたりすること	2. 御家人が将軍に対して、京都や鎌倉の警護を行うこと	3. 将軍が御家人に対し、年貢の徴収や警察権を全国規模で代行させること	4. 御家人が将軍に対して、戦時に命をかけて軍役を果たすこと
問13	日本の歴史を時系列で整理した際、平安時代の終わりにあたる12世紀末から、室町時代が始まる前の14世紀前半までにあたる、日本初の本格的な武家政権が成立していた時代を何と呼ぶか。（2016年 秋田県公立入試 類似）			
	1. 室町時代	2. 江戸時代	3. 奈良時代	4. 鎌倉時代
問14	鎌倉時代の政治体制において、「執権」という役職が果たした役割の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2018年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 江戸幕府において将軍の直属として、臨時に最高職に就き国政を左右した。	2. 室町幕府において将軍を補佐し、足利一族の有力者が就任して政治を支えた。	3. 地方の軍事や警察の役割を担い、幕府から各国に派遣された役職である。	4. 将軍に代わって幕府の政治の実権を握り、北条氏が世襲して政務を統括した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 御成敗式目	第3代執権の北条泰時は、武家社会に伝わる慣習や道徳（道理）をもとに、裁判を公平に行うための基準を全51箇条にまとめました。これは制定された年の元号から「貞永式目」とも呼ばれます。これ以降、この法典は後世の武家法の規範となりました。
問2	答え 2 本領安堵	将軍による御恩は大きく2つに分けられます。もともと持っていた土地の権利を認める「本領安堵」と、手柄を立てた際に新しい土地を与える「新恩給与」です。武士にとって土地は生活の基盤であり、一族の命運を左右するものだったため、幕府はこれを保証することで武士たちの支持を集めました。
問3	答え 3 藤原頼通は、父の道長とともに摂政・関白として権勢をふるい、京都の宇治に平等院鳳凰堂を建立した。	藤原道長・頼通の親子は、娘を天皇のきさきにすることで天皇との親戚関係を築き、摂政や関白として政治の実権を握る摂関政治の最盛期を築きました。頼通が建立した平等院鳳凰堂は、当時の貴族の間に広まった浄土信仰（極楽往生を願う信仰）の影響を強く受けています。平清盛は武士として初めて太政大臣に就任しましたが、執権は鎌倉幕府の役職です。また、御成敗式目を制定したのは鎌倉幕府の第3代執権である北条泰時です。
問4	答え 3 戦で手柄を立てて新たな恩賞を得ることや、先祖から引き継いできた領地を死守するため	武士にとって土地は生活の基盤であり、命をかけて守るべき対象（一所懸命）でした。戦時に目覚ましい働きをすることで、将軍から領地の所有権を保証（本領安堵）されたり、新たな領地を分け与えられたりすることが、武士としての繁栄に直結していたため、日々の武芸の鍛錬が不可欠でした。なお、倭寇の取り締まりなどは武士の主な鍛錬の目的ではありません。
問5	答え 1 守護や地頭の設置により、平安時代から続く荘園公領制の中に幕府の支配力が入り込むことになった	鎌倉時代初期、日本の土地の多くは依然として貴族や寺社が所有する「荘園」や、国司が管理する「公領」という形で存在していました。頼朝がそこに武士（御家人）を地頭として送り込んだことは、既存の支配体系の中に武家政権の影響力を浸透させる大きな転換点となりました。なお、検地は主に豊臣秀吉の時代、藩は江戸時代の仕組みであり、これらは鎌倉時代の状況とは異なります。
問6	答え 1 守護	鎌倉幕府によって国ごとに設置され、謀反人や殺人犯の逮捕など警察・軍事的な職務を担当した役職は守護です。管領は室町時代の幕府の役職、老中は江戸時代の役職、摂政は飛鳥時代や平安時代などに天皇を補佐した役職です。
問7	答え 1 国家の保護を受けて戒律を整えた鑑真らの活動に対し、鎌倉時代の道元は個人の修行として座禅による救いを説いた。	奈良時代の仏教は「鎮護国家」の思想のもと、国家の平安を祈る性質が強く、鑑真による戒律の導入も、僧侶の質を維持し国家的な宗教制度を整える目的がありました。一方、鎌倉時代になると、不安な社会情勢の中で個人がどのように救われるかが重視されるようになり、道元は中国から伝えた禅（曹洞宗）によって、ひたすら座禅を組むという個人の修行のあり方を提示しました。行基は奈良時代に民衆への布教で活躍しましたが、道元とは活動した時代も目的も異なります。
問8	答え 2 執権	源頼朝の死後、妻の北条政子の実家である北条氏が台頭しました。北条氏は将軍の補佐役であった「執権」の職を世襲し、政治の実権を握る「執権政治」を確立しました。管領は室町時代、老中は江戸時代の役職であるため混同に注意が必要です。
問9	答え 1 北条時宗 – 博多湾の沿岸	モンゴル軍の襲来に対し、鎌倉幕府の8代執権である北条時宗は、九州に所領を持つ御家人だけでなく、本来は幕府の支配下になかった公家領の底本（非御家人）に対しても異国警固番役を課すなどして、博多湾の防衛体制を強化しました。幕府はその後も三度目の襲来を警戒し、防壁の修復や警備を継続しました。
問10	答え 2 筋骨隆々とした肉体美や激しい動きを表現した、写实的で力強い金剛力士像	鎌倉時代の彫刻は、平安時代後期の優美な様式とは対照的に、写实的で力強い表現が主流となりました。運慶・快慶らの慶派が制作した金剛力士像は、浮き出た血管や筋肉の躍動感が克明に表現されており、武士が政治の実権を握った時代の活力を象徴しています。
問11	答え 4 六波羅探題	承久の乱で後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうと兵を挙げたことを受け、幕府は朝廷の監視を強化する必要があると判断しました。そこで、京都の六波羅に拠点を置き、朝廷の動きを常に警戒するとともに、それまで幕府の支配が十分でなかった西日本の武士たちを統率する役割を担うこの機関を設置しました。
問12	答え 1 将軍が御家人に対し、領地の所有権を認めたり新たな土地を与えたりすること	鎌倉時代の主従関係は「土地」を仲立ちにしていました。将軍から御家人への働きかけが「御恩」、御家人から将軍への奉仕が「奉公」です。警護や軍役は「奉公」の内容にあたります。御恩の根幹は、武士にとって最も重要な財産である「領地」を将軍が保証することにありました。なお、全国に置かれた地頭や守護の職に任命することも御恩に含まれますが、選択肢にある「警察権を全国規模で代行させる」のは役職としての守護の職務説明に近いものです。
問13	答え 4 鎌倉時代	平安時代（1000年頃）と室町時代（1400年頃）の間に位置する時代区分です。1200年前後から14世紀前半まで続き、源頼朝が幕府を開いたことで武士による政治が確立されました。前後の時代のつながりを把握することが、日本の時代区分を理解する上で重要です。
問14	答え 4 将軍に代わって幕府の政治の実権を握り、北条氏が世襲して政務を統括した。	鎌倉幕府では源氏の将軍が3代で途絶えた後、北条政子の実家である北条氏が政治の中心となりました。北条氏は自ら将軍になるのではなく、将軍を名目上の存在とし、自らは執権として幕政を動かす「執権政治」を行いました。なお、選択肢にある「管領」は室町幕府、「大老」は江戸幕府、「守護」は地方行政の役職であり、執権とは役割や時代が異なります。